

市立小中学校の給食費を“無償化”しています

◆問合せ 市役所保健給食課 ☎0745-44-3438

本市の学校給食は市内の栄養教諭が中心となり、栄養バランスはもちろん、さまざまな食材や料理を取り入れ、子どもたちの食に関する経験が広がるよう、献立の工夫をしています。

国と連携して子育ての環境づくりを進めています!

子ども真ん中社会の実現のために

子育て世帯の負担軽減を図り、子どもたちの健やかな成長を支えるため、本市では令和8年度の市立小中学校の学校給食費を無償化しています。

小学校給食費は国の支援だけでは賅いきれない費用を、中学校給食費は全額を本市が独自に負担することで、学校給食費の“無償化”を実現しました。

国と市が連携し、安心して子どもを育てられる環境づくりを進めていきます。

令和7年度(無償化前)

学校給食費月額(単位:円)

	国負担	市負担	保護者負担
小学校	0	1,000	4,500
中学校	0	1,000	4,500

令和8年度(無償化後)

	国負担	市負担	保護者負担
小学校	5,200	300	0
中学校	0	5,500	0



Q. 学校給食の献立は変わるの?

A. 学校給食の充実に向け、令和7年度に市の補助額を増額しました。無償化後も引き続き、質と量を兼ね備えた学校給食を提供します。

Q. 何か手続きが必要ですか?

A. 手続きは不要です。所得の制限はなく、市立小中学校に通うすべての児童及び生徒が対象となります。

本市は「残食率」の改善にも取り組んでいきます!

学校給食は、栄養を取るだけでなく“食育”の大切な学びの機会にもなります。そのため、本市では、給食の無償化と食べ残し(残食)の削減の取組にも力を入れていき、子どもの頃から食べ物を残すことで食材が廃棄されることを「もったいない」と思える意識を醸成することを目指します。残食が減るほど、子どもたちが必要な栄養をしっかり取れて、好き嫌いの克服や、食への興味付けにもつながります。

市立小中学校と連携し、食事への興味を持ってもらえるよう、食育のさらなる充実を進めていきますので、ご家庭でもお子さまへの声掛けや食習慣づくりにご協力をお願いします。

令和7年度市立小中学校の残食率

	残食率(%)		残食率(%)
五位堂小学校	2.6	香芝中学校	7.0
下田小学校	7.5	香芝西中学校	3.7
二上小学校	4.0	香芝東中学校	3.9
関屋小学校	5.0	香芝北中学校	1.1
志都美小学校	2.7	全国の小中学校	約6.9
三和小学校	2.8	平均(*)	
鎌田小学校	5.9		
真美ヶ丘東小学校	5.7		
真美ヶ丘西小学校	5.1		
旭ヶ丘小学校	2.9		

*環境省「学校給食から発生する食品ロス等の状況に関する調査結果について(平成27年4月28日報道発表資料)」より

こんな取組をしています!

こだわりの献立



本市の学校給食は、1日に必要な栄養のおよそ3分の1、カルシウムはおよそ2分の1を取れるように考えられています。

また、地元の食材を使用した行事食や郷土料理など、豊富なバリエーションの献立を取り入れることで、子どもたちにより一層、食への興味を持ってもらうよう努めています。

季節の行事食

ちらしずし、牛乳

豚肉と大根のお吸い物、

ひなあられ

